

かわらけ

これらの皿や鉢は、柳之御所で見つかった 12 世紀に作られた素焼き土器の例です。手作りまたはろくろでつくられています。それらは直径でおよそ 8 から 16 センチメートルまでサイズが異なります。それらは、食事、酒、行灯のための油を入れるために使われた使い捨ての器です。10 トンほどのこれらの器が大きな塚を含んだ平泉から発掘されています。